

報道関係者各位

ワイハウ、金融インフラ領域での日本非居住者向け

戦略的業務提携契約締結に関するお知らせ

2026年4月30日

会社名 THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社
代表者名 代表取締役社長 亀田 信吾
(コード：3823 東証スタンダード)

THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：亀田信吾、東証スタンダード：3823、以下「当社」といいます。）は、TON JAPAN を展開する Highphen Pte. Ltd.（所在地：105 Cecil Street, #24-02, The Octagon, Singapore、以下「Highphen 社」といいます。）及び海外市場向けフィンテック関連サービスの展開を推進する SAKURA EXCHANGE PTE. LTD.（所在地：160 Robinson Road, #14-04, Singapore、以下「SAKURA EXCHANGE 社」といいます。）との間で、日本国外の利用者を対象とする海外市場向け金融インフラ領域における戦略的業務提携契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本提携は、SAKURA EXCHANGE 社が日本国外の市場及び利用者を対象として展開するフィンテック関連サービスに対し、当社グループが AI を活用したシステムソフトウェアを提供することを目的とするものです。従って、本提携に基づき提供されるサービスは、日本居住者を対象とするものではなく、当社グループが日本国内において暗号資産交換業、電子決済手段等取引業、資金移動業、銀行業その他許認可又は登録を要する金融サービスを直接提供するものでもありません。

1. 業務提携の背景

当社グループは、人助け M&A 戦略を中心とした事業展開を進めるとともに、今から5年以上前の2021年1月14日開催の社員総会で配付された経営改革会議作成の資料「Road to the Future」と題する資料にて、当社の理念及び戦略を定めました。その中で、ワイハウ社は、ワイハウ社にとって最も大きな価値は、「信頼と高潔性」であることを打ち出し、理念として高付加価値なソリューション・製品を生み出す「価値創造」理念を採用しました。近年、海外市場においては、デジタルウォレット、オンライン決済、カード決済、暗号資産及びステーブルコイン関連サービス、本人確認・取引モニタリング等を組み合わせた金融関連サービスへの需要が拡大しております。このような環境のもと、当社グループは、海外市場向けフィンテック関連サービスの展開を推進する SAKURA EXCHANGE 社、並びに Telegram のグローバルな利用者基盤を活用した Web3 領域におけるユーザー獲得支援を行う Highphen 社との間で、金融インフラ領域における戦略的業務提携を行うことといたしました。

Highphen 社が展開する TON JAPAN 及び「Apps Network」は、世界で10億人が利用するメッセージングアプリである Telegram 上のユーザー導線を活用し、1,300万人規模の Web3 関連サービスのユーザー獲得、広告配信、及び収益化

支援を行うプラットフォームです。本提携では、当該ユーザー導線を活用し、海外市場向けのデジタルウォレット関連サービス及びカード発行プログラム関連サービスの認知拡大、利用者獲得及び継続利用促進を図ることを予定しております。

SAKURA EXCHANGE 社は、海外市場向けに、Mastercard 関連サービスの展開をしており、月額 5 米ドルから 10 米ドル程度の利用料金モデルを前提として、10 万人規模の利用者獲得を目標としております。Mastercard は、世界 210 以上の国・地域に広がる決済ネットワークを有し、金融機関、加盟店、事業者及び利用者をつなぐグローバルな決済ブランドです。本提携により、当社グループは WHDC アクロディアを通じて、AI を活用したソフトウェアを提供し、SAKURA EXCHANGE 社が展開を予定する海外市場向けフィンテック関連サービスの運営基盤の高度化を支援してまいります。

2. Highphen 社及び TON JAPAN との連携

Highphen 社は、TON JAPAN ブランドを通じて、Telegram 関連サービス、TON (The Open Network の省略語) 及び TMA (Telegram Mini Apps の省略語) 関連事業を中心とした Web3 関連サービスを展開しております。また、ユーザー獲得及び収益化を支援するユーザーグロースプラットフォーム「Apps Network」の運営を推進しております。

本提携において、Highphen 社は、TON JAPAN 及び Apps Network を通じた海外市場向けユーザー獲得、広告導線的设计、Web3 関連プロジェクトとの連携、マーケティング施策その他の事業開発面での協力を行う予定です。

当社グループは、Highphen 社が有する Web3 領域におけるユーザー獲得支援機能、SAKURA EXCHANGE 社が推進する海外市場向けフィンテック関連サービス、並びに WHDC アクロディアが提供する KYC・モニタリング・システム運営支援機能を組み合わせることで、海外市場向け Web3 金融インフラ領域における事業機会の創出を目指してまいります。

【Highphen Pte. Ltd.について】

Highphen Pte. Ltd.は、次世代タスク型ユーザーグロースプラットフォームである 1300 万人のユーザーを擁する「Apps Network」を運営しています。世界中で約 10 億人が利用するグローバルなメッセンジャーアプリ「Telegram」に特化した、ワンストップソリューションを提供する日本におけるアクセラレーターです。

公式 HP : <https://www.highphen.co/>

～ Apps Network の仕組み ～



【THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社】

所在地：東京都新宿区愛住町 22 第 3 山田ビル

設立：2004 年 7 月 上場：2006 年 10 月 東証スタンダード（3823）

代表者：代表取締役社長 亀田 信吾

事業内容：人助け M & A 事業など

URL: <https://twhdc.co.jp>

※画像はイメージです。実際の商品とはデザイン・使用が一部異なる場合がございます。

※その他、本資料に記載の会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

■本リリースに関するお問合せ先
当社ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください
<https://twhdc.co.jp/inquiry/>